



松尾町長（手前）の激励を受ける米田さん

米田さん(三戸高2年)あすから全国高総文祭

三戸

「心に響く弁論を」

全国高校総合文化祭「2023 かがしま総文」の弁論部門（8月1～3日・鹿児島市）に本県代表として出場する、三戸高校2年の米田藍日さん（16）が26日、三戸町役場を訪ね、松尾和彦町長に抱負を語った。

米田さんは昨年10月、県高校総合文化祭の弁論部門で「自分らしく」と題し、

男らしさ、女らしさという考え方に疑問を抱いた体験談に基づき多様な価値観の共存について発表、最優秀賞を獲得、全国大会出場を決めた。

米田さんは「聞いている人の心に響くよう、思いが表現できるよう頑張りたい」と抱負。松尾町長は「コンディションを整え、思いの丈を伝えることができるよう頑張ってください」と激励した。
（珍田秀樹）